

高品質な山田錦づくりを目指そう!!

山田錦の産地競争は激しくなり、粒張がよく、心白が良く現れる醸造適性に優れた山田錦がこれまで以上に求められています。そのためには「苗半作」と言われるように育苗期からの管理が大事です。健苗づくりと地域の移植時期に適した移植、栽植密度や初期管理の徹底で高品質な山田錦づくりを目指しましょう。

健全な中苗づくりのポイント

中苗の移植は無効分けつが少なくなり、粒張りが良くなりやすいため、高品質な山田錦栽培の基本です。しっかりと追肥を施し、充実した中苗をつくりましょう。

健全な中苗とは

- ① 茎が太く、基部が充実している。
- ② 下葉が枯れていない。
- ③ 葉がイキイキとして、硬く、垂れずに反り返っている。
- ④ 根が白くツヤがある。
- ⑤ 病害虫にかかっていない。
- ⑥ 苗箱の苗丈や太さがそろっている。

中苗
4.5~5.0葉



育苗箱への追肥



中苗には2回やりましょう!

均平なほ場の準備を!

- 荒代: 田植えの1週間~10日前
漏水田以外では手早く耕す。
- 代かき: 田植えの2~5日前
ロータリーの回転速度を落とし、表層をかきならして均平にする。

(注) 練りすぎは土の締まりすぎや酸欠で、移植後の生育不良の原因になります。

表 播種量と育苗目標 山田錦は中苗移植が基本です

	播種量 (乾籾 g/箱)	育苗日数 (日)	葉齢 (葉)	草丈 (cm)
中苗	80 ~ 110	30 ~ 35	4.5~5.0	15~18
稚苗	100 ~ 130	20 ~ 22	3.0~3.5	12~15

かん水する時間のポイント

- 緑化期: 早朝にかん水する(葉に水玉がついていない時)
 - 硬化期: 晴天か曇りの朝、かん水する(夕方に土が乾く程度)
- (注) 夕方のかん水はなるべく避けましょう
夜間の過湿は、苗が徒長し易くなり、根張りも悪化します。

中苗づくりには追肥が必須

培土の肥効は2週間程度で切れてきます。また、籾中の養分もなくなります。必ず追肥を行ない元気な苗を植えましょう。

- 時期: 播種2週間後と田植え1週間前
(注) 稚苗植えの場合は田植え1週間前に1回施すと良い
- 方法: 硫安の0.5%液(水1リットルに硫安5g溶かす)
または、希釈した育苗用液肥を1箱当り500ml散布する。
(注) 肥やけを防止するため、晴天時の日中散布は避けます。
また、散布直後に清水で葉を水洗いしましょう。

地域にあった田植えを!

- 田植え時期: 6月10日頃が基本(平坦地)
(中山間地域では6月5日頃)
- 株数・本数: 1坪50株、2~3本の浅植え
(50株: 条間30cm×株間22cm) (※土中2~3cm)

出穂期を遅らせ高温障害を回避し、良好な酒米適正を目指す山田錦移植日マップを作成しています。成熟期は遅くなるため、移植日は地域の環境に合わせて判断して下さい。

山田錦移植日マップ <http://arcg.is/2fRuhNX>

山田錦には水管理が重要、溝切りをしよう!!

★ 溝切り作業の効果

排水に有効な他、水がよく走る、収穫前の給排水などの水管理に非常に有効です。



高品質な山田錦栽培に溝切

移植後の水管理の目安

- 田植え後~苗の活着まで: 深水(5cm程度)
活着の目安: 田植から約1週間後。新葉が出る。
- 苗の活着後~中干しまで: 浅水(2cm程度)
- ガスが湧いて生育が悪いとき
※ 落水して土を3日程露出させガスを抜く
- 溝切りで積極的な水管理をしましょう!
田植え20日後から中干し初め頃までに行なう。
※ 溝は必ず連結して、排水口につなげます

直播栽培はほ場の均平と水管理がポイント!

- 初期の雑草対策が重要
代かきを1週間から10日程あけて2回行います
- タイプで異なる播種時のほ場の硬さ
カルパーコーティング: 田植時よりやや柔らかめにする
鉄コーティング: 田植時よりやや硬めにする*
※鉄コーティング種子は土中に埋没すると発芽不良になるため、ほ場の硬さに注意する(右図参照)
- 中干しは移植栽培より早めに入ります
直播栽培では、移植栽培に比べて茎数が早く確保できやすいため、気温が高いと過繁茂ぎみになります。1条1mに72本以上 茎数が確保できたら、中干し開始の目安とします。
移植栽培と同時期中干しでは、茎数が多くなりすぎ、無効分けつが増えます。

鉄コーティング種子(表面播種*)

※種子が半分くらい沈む程度の硬さが適当



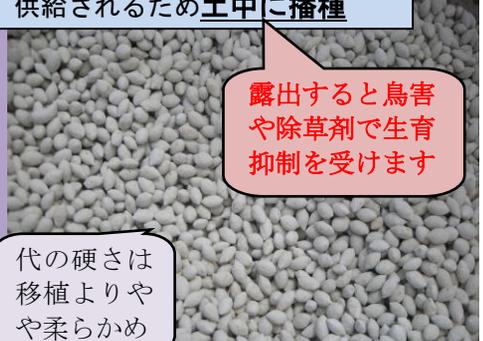
土中に埋没すると発芽率が極端に悪くなります

事前に確かめよう

1mの高さから田面にゴルフボールを落として半分沈む硬さが適当

カルパーコーティング種子

過酸化カルシウムの粉衣剤から酸素供給されるため土中に播種



露出すると鳥害や除草剤で生育抑制を受けます

代の硬さは移植よりやや柔らかめ

次回は6月下旬頃に発行予定
~中干しと穂肥までの管理~